

5.22 和の国日本 日本人よ、世界の龍馬となれ!

高知駅前「こうち旅広場」でも、書家による応援揮毫を同時開催
5.22 和の国日本 高知からいろは丸談判の舞台、聖福寺を救うぜよ!

日時: 5月22日(水)

第1部 14:00~

揮毫: 杉田廣貴 美術家・書家

「坂本龍馬の名言を揮毫」

1983年宮崎県生まれ。鹿児島大学で電気電子工学を学ぶ。在学中に書と出会い、「和」の探究へと導かれる。福岡を拠点に国内外で活躍。2017年にNYCでメトロポリタン・エンパイア賞を受賞。ヒルトン、ヴァンクリーフ・アーペル、米国美術館、江ノ島神社や観世音寺などへ作品を収蔵。また経営理念・ロゴ・ギフトも制作しており、yuhakuやカルティエなどの企業・店舗、映画やイベントに採用されている。



第2部 15:00~

講演: 宮本辰彦 和プロジェクト TAISHI 代表

「長崎と龍馬に共通する平和主義と許しの思想」

日本の平和思想「和の精神」を「WA」という新たな概念(循環の調和と寛容の精神)として、国内外へ発信するため、2014年に和プロジェクト TAISHI を発足。書家を中心に和文化に携わるアーティストと共に、国内における地方創生の推進活動と、日本の平和思想「和の精神」を国内外へ発信するための平和活動を行っている。

<2018年8月以降の主な活動>

- 08月14日 日仏両政府主導ジャポニスム2018公認「世界平和の祈り in パリ」(パリ国際大学都市日本館)
- 08月15日 イスラム教モスク、グランド・モスケ・ド・パリにて世界初の平和揮毫
- 09月21日 国際平和デーに「第2回9.21世界平和の祈り」(全国47社の護国神社・広島平和記念公園・大阪万博記念公園)
- 11月05日 上智大学にて和文化ワークショップ(外務省招聘事業)
- 11月06日~10日 ボスニア・ヘルツェゴビナへ政府公認の平和親善大使として渡航
- 04月03日 「第2回4.3和の国日本 TAISHI 日本の誇り、和の精神を世界へ」(全国19ヶ寺と杉原千畝記念「人道の丘公園」)

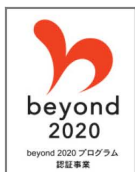


五月二十二日。いろは丸事件の談判の日に
坂本龍馬ゆかりの聖福寺で、奉納揮毫と講演を開催。

会場: 聖福寺

長崎県長崎市玉園町3-77

電話 095-823-0282



事前申込不要 / 参加費お志(寄付金)

主催: 和プロジェクト TAISHI

協力: 聖福寺、長崎聖福寺修復協力会

後援: 長崎県、長崎市教育委員会、長崎文化放送、長崎新聞社

URL: <http://www.tatsu.ne.jp/wa>



寄附金のお願い

聖福寺は、いろは丸事件で坂本龍馬が紀州藩と談判を行った舞台です。しかし、国の重要文化財に指定されているにも関わらず、国指定文化財の四棟全ての老朽化が進み、談判の舞台となった部屋は雨漏りする現状です。そこで修復工事のために、市民有志が募金を呼びかけています。国などの補助はあるものの、寺の自己負担は1億円超に上っています。目標額は5500万円で、2021年度着工を目指しています。ご協力よろしくお願い致します。

ご寄附の方法

個人寄付一口 3,000円から

瓦寄進一枚 10,000円

振込先: 聖福寺修復協力会

ゆうちょ銀行

口座記号番号 01730-7-122152

(他銀行からの場合: 一七九店・当座0122152)

お問い合わせ: 長崎聖福寺修復協力会事務局 電話: 090-4992-5037(山下) 090-4357-4226(山田)